

Solid Edge ST3/ST4 ベーシックマスター ST7 対応一覧

2015 年 3 月 27 日

デジタルプロセス株式会社

はじめに

平素は Solid Edge をご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

また「Solid Edge ST3/ST4 ベーシックマスター」をご購入いただき、誠にありがとうございます。

さて、当初 ST3/ST4 用に執筆した「Solid Edge ST3/ST4 ベーシックマスター」ですが、3 次元 CAD の考え方や Solid Edge の基本操作を中心とした内容となっておりますので、ST7 でも十分活用いただけるものでございます。

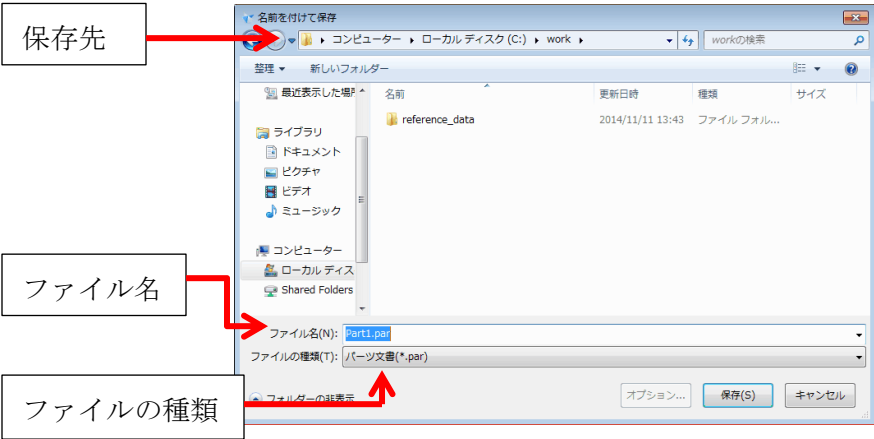
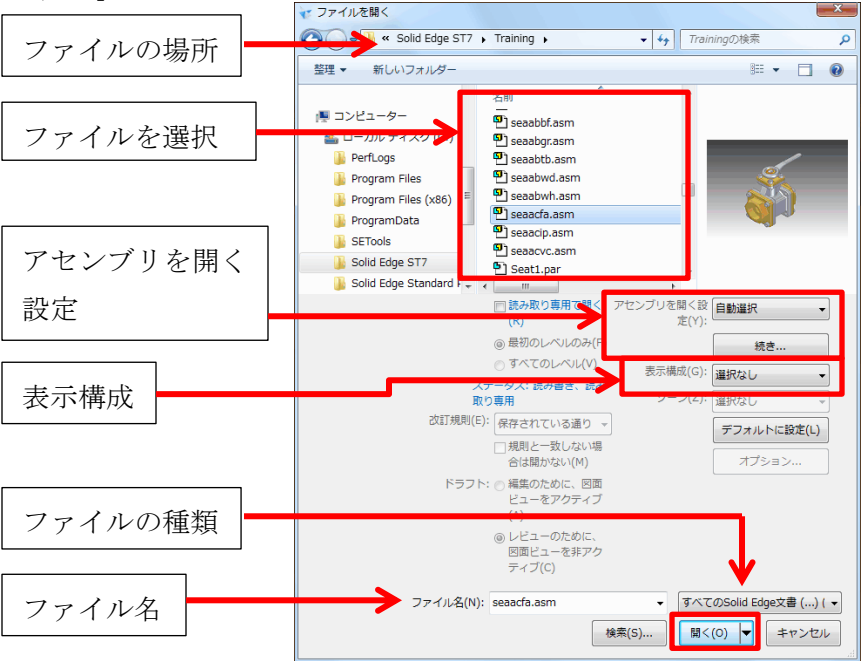
実際 ST7 ではインターフェースに大きな変更はありませんので、大きな違和感なく読み進めていただけるものと存じます。

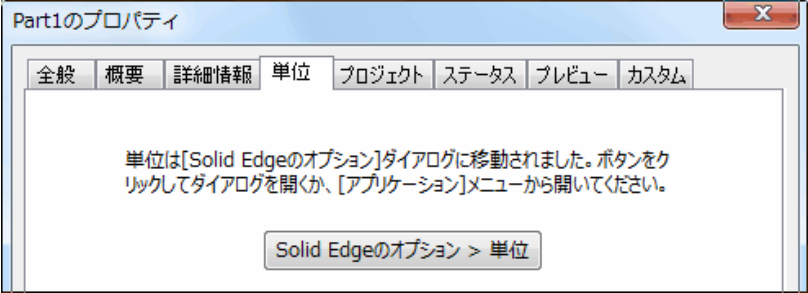
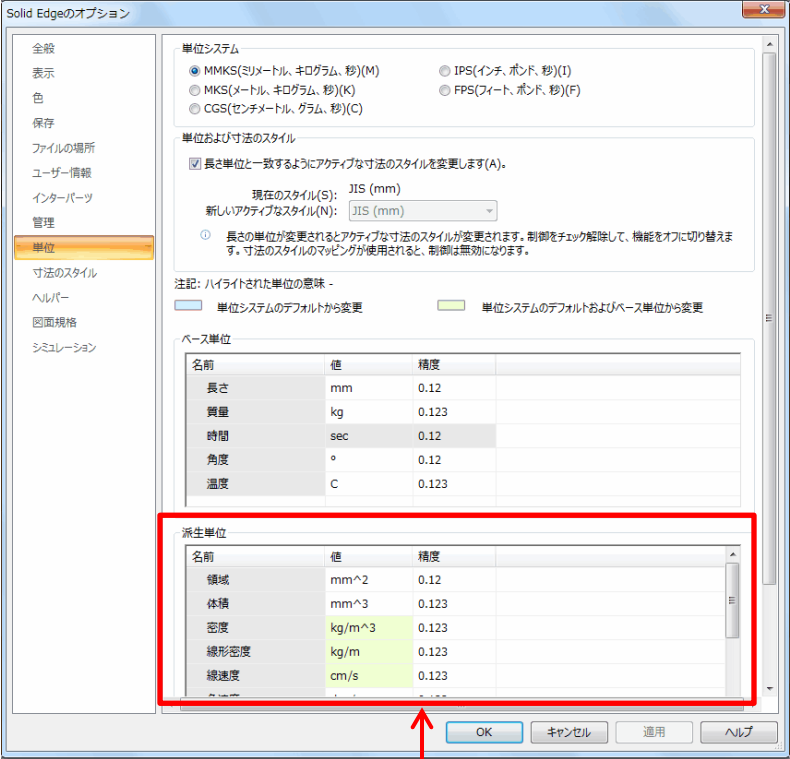
ただし、ST7 で追加された新機能や細部のメニュー変更の箇所等もいくつかございますので、本資料に関連する部分をまとめました。

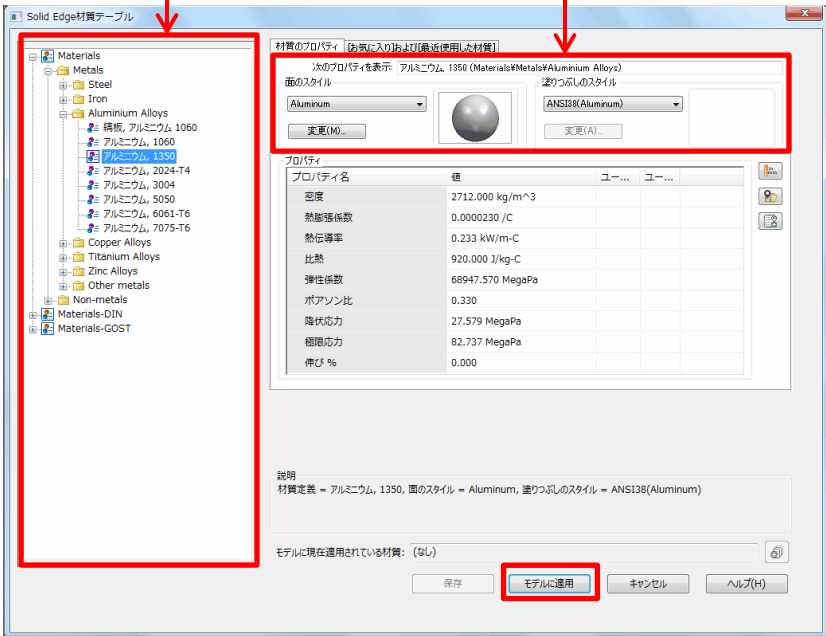
Solid Edge ST7 の修得の際には、書籍に併せて本資料をご活用ください。

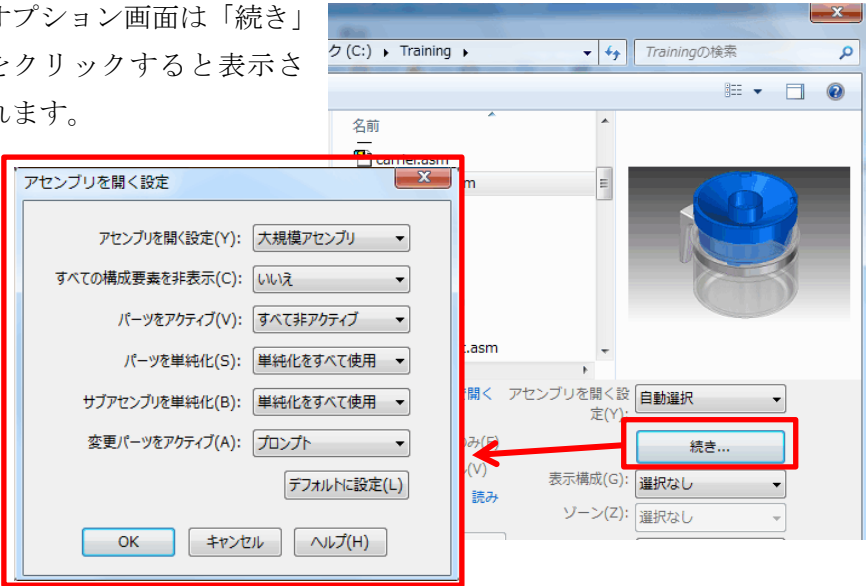
本書使用規定

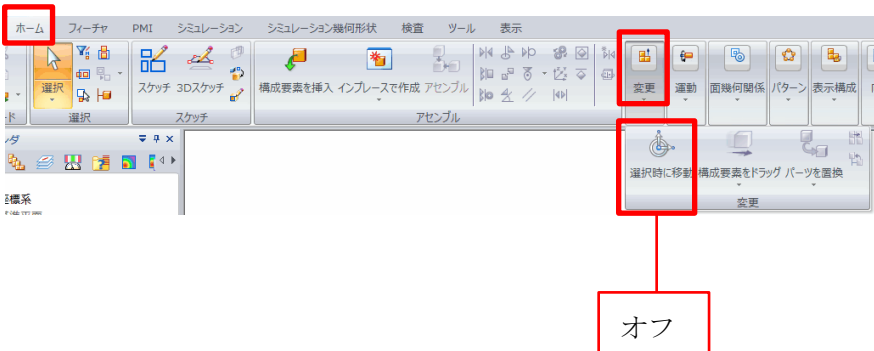
- 本書の著作権は、デジタルプロセス株式会社が保有します。
- 本書の内容を著作者の許可なく、変形/変更/加筆修正/複製/転用/引用/販売など二次利用を禁止します。
- 著作者は、本書記載情報の内容が起因によって発生した一切の問題についての責任を負いません。
- 本書記載情報は著作者の公約または義務を表わすものではありません。
- 本書記載情報につきましては、予告なしに変更することがあります。
- 本規定について同意できない場合は、本書は使用出来ません。
- 本書記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

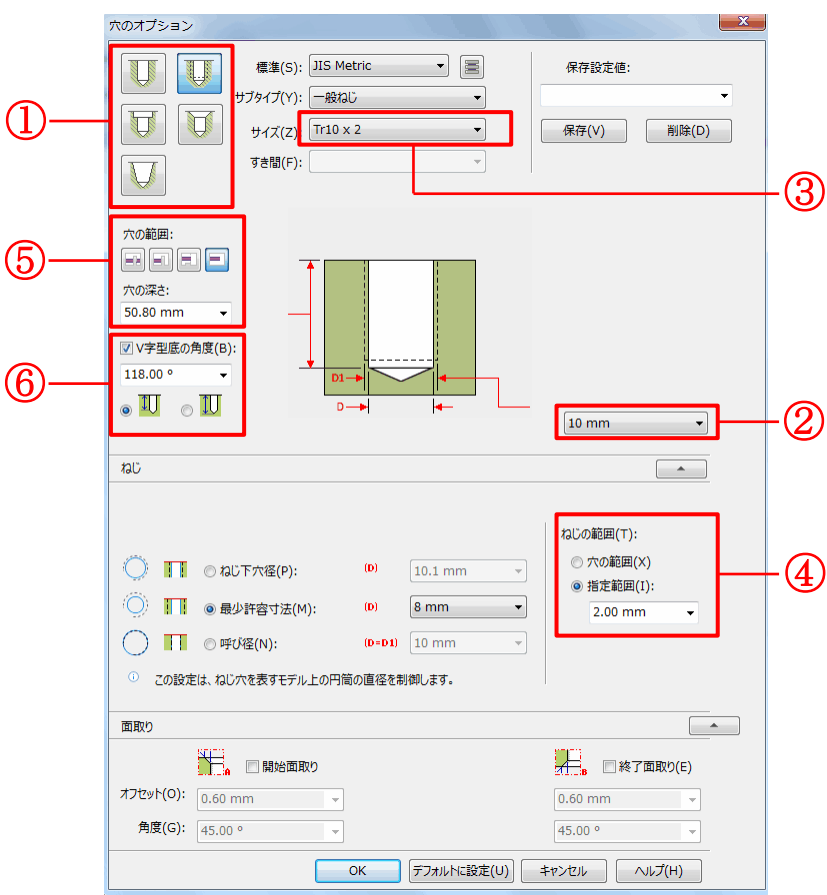
ページ	項目名	相違点
68 69	02 条件を指定 する	<u>ファイルの「名前を付けて保存」や「開く」のダイアログが Microsoft Office に準拠したデザインに変更されました。</u> ダイアログは下記に変更されました。 「名前を付けて保存」 
70	02 条件を指定 する 03 ファイルを選 択する	「開く」 

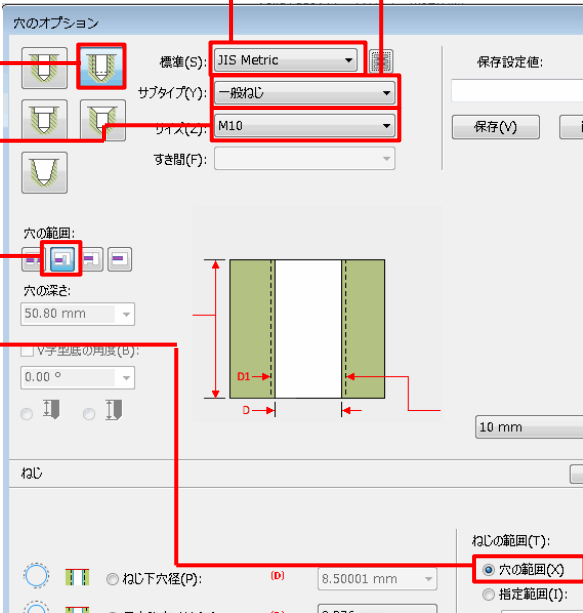
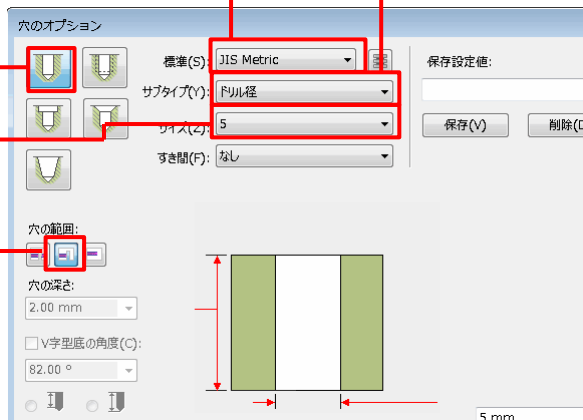
ページ	項目名	相違点
85	03 単位を設定する	<u>「単位」の設定は「Solid Edge のオプション」-「単位」に移動しました。</u> 
86	04 その他の単位の設定	単位を設定するには「アプリケーション」ボタンから「Solid Edge のオプション」を選択し、「単位」タブで行ってください。 「その他の単位の設定」も「単位」タブの下側で設定できます。 「Solid Edge のオプション」-「単位」  04 その他の単位の設定

ページ	項目名	相違点
86	02 材質を選択する	<u>複数の材質テーブルが使用できるようにダイアログが変更されました。</u> <u>種類ごとにフォルダ表示されるようになりました。</u> ダイアログは下記に変更されました。
125	02 材質を選択する	材質を選択する 色を指定する
04	色を指定する	

ページ	項目名	相違点
144	オプション設定の詳細	<u>大規模アセンブリなどの対応の為、オプション設定にアセンブリの規模別に開き方を指定する機能が追加されました。</u> オプション画面は「続き」をクリックすると表示されます。  オプションの追加機能は下記の通りです。 <u>「アセンブリを開く設定」</u> 「小規模/中規模/大規模アセンブリ」を選んだ場合は、あらかじめ設定された内容が各オプションに適用されます。設定内容は「Solid Edge のオプション」で変更できます。 「自動選択」を選んだ場合はアセンブリのアイテム数を基準に、「小規模/中規模/大規模アセンブリ」から適切なものが自動選択されます。 「最後の保存」を選んだ場合は、アセンブリを最後に保存した状態で開きます。 <u>「変更パーツをアクティブ」</u> 変更されたパーツがある場合、アクティブ化を自動/プロンプト（手動）選択のどちらで行うか設定します。

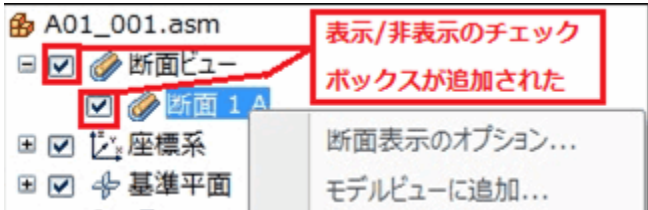
ページ	項目名	相違点
143	01 選択コマンドの設定	<u>コマンド名が変更されました。</u> 変更前 「構成要素の選択と移動を有効」 変更後 「<u>選択時に移動</u>」 <u>コマンドの場所が変更されました。</u> 変更前 [コマンドリボン]→[ホーム]→[選択]グループ 変更後 [コマンドリボン]→[ホーム]→[変更]グループ 

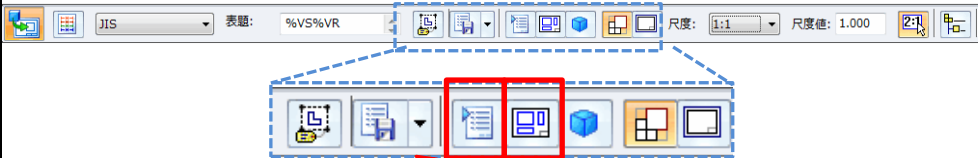
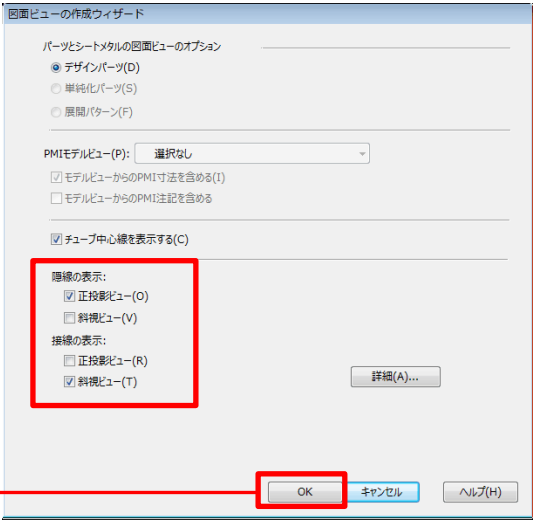
ページ	項目名	相違点
205	穴のオプション	<u>[穴のオプション]のダイアログが変更されました。</u>  ねじ条件の設定ファイル <u>設定ファイルがエクセルファイルに変更されました。</u> 変更前 Holes.txt 変更後 <u>JIS Metric.xlsx</u> <u>ファイルの場所が変更されました。</u> 変更前 [SolidEdge インストールフォルダ]¥Program 変更後 [SolidEdge インストールフォルダ]¥<u>Preferences¥Holes</u>

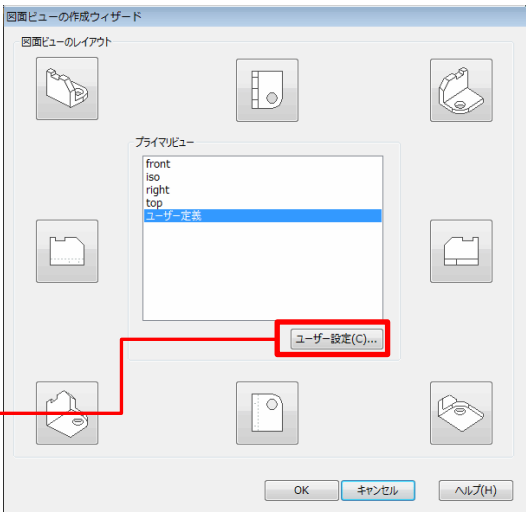
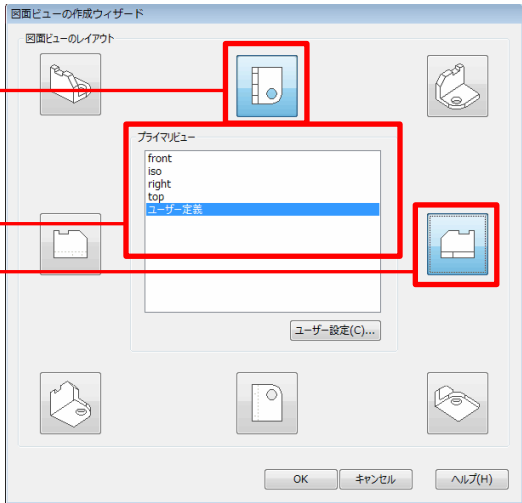
ページ	項目名	相違点
206	02 パラメータ を設定する	<u>[穴のオプション]のダイアログが変更されました。</u> 標準 : JIS Metric サブタイプ : 一般ねじ 穴のタイプ : ねじ ねじの規格 : M10 穴の範囲 : 次の要素まで ねじ範囲 : 穴の範囲 
258	02 パラメータ を設定する	標準 : JIS Metric サブタイプ : ドリル径 穴のタイプ : 単純 サイズ : 5 穴の範囲 : 次の要素まで 

ページ	項目名	相違点
265	ライブ ルール につい て	<u>ファイル全体のライブルールや寸法等を一時的に無効化して移動可能にする機能と、移動対象に関するライブルール等の詳細確認および個別の無効化等が出来る機能が追加されました。</u> ライブルールのアイコンは下記に変更されました。 ② ④ ⑤ ⑥ ⑩ ⑩ ⑩ ⑩ ⑪ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ⑦ ⑧ ⑨ ⑫ ⑫ ⑫ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ 追加機能 ソリューションマネージャ ①[一時停止/再開]ボタンと③詳細ウィンドウ ([Ctrl]+[E]キー) はソリューションマネージャに統合されました。 ⑬[ユーザー設定の軸]ボタンは[傾斜した同一平面上の軸を維持]ボタンに変更されました。 ライブルールの追加機能については次ページをご参照ください。

ページ	項目名	相違点
265	ライブルールについて	<u>ライブルールに下記の機能が追加されました。</u> The diagram shows five icons arranged in two rows. The top row contains three icons: a yellow icon with a blue padlock (labeled 'ライブルールを抑制'), a yellow icon with a blue dimension line (labeled '寸法を緩和'), and a blue icon with a magnifying glass (labeled 'オプション'). The bottom row contains two icons: a yellow icon with a blue padlock (labeled '持続幾何関係を緩和') and a blue icon with a magnifying glass (labeled '自動ソリューションマネージャ'). <u>「ライブルールを抑制」「寸法を緩和」「持続幾何関係を緩和」</u> ファイル全体のライブルール、寸法、持続幾何関係を一時的に無効化します。移動に影響を及ぼすものを特定しなくても、移動可能にすることが出来ます。 <u>「ソリューションマネージャ」</u> 移動に関係する要素に対するライブルール、寸法、持続幾何関係の確認と操作が出来ます。移動に影響を及ぼすものの特定が可能なので該当するライブルール等を個別に無効化して移動可能にしたり、移動したくない面を選択して移動対象から外したりするなども出来ます。 <u>「自動ソリューションマネージャ」</u> チェックボックスがチェックされている時、移動処理の確定後にソリューションマネージャが自動的に起動します。なお形状変更に失敗した際はこのチェックに関係なく、ソリューションマネージャが自動起動します。 <u>「オプション」</u> ソリューションマネージャ内で面の状態を示す色や、ライブルールの表示方法を設定します。

ページ	項目名	相違点
282	01 パーツを選択 する	<u>コマンド名が変更されました。</u> 変更前「パーツヘスクロール」 変更後「 <u>指定にスクロール</u> 」
294	05 パターンの 基準フィー チャを選択 する	<u>パターン配置時に「基準フィーチャの選択」が不要になりました。</u> 本項目の作業は不要です。
313	01 表示を切り替 える	ショートカットメニューの<u>[切断を適用]</u>は<u>廃止</u>されました。 断面ビューの表示/非表示切り替えは、<u>パスファインダのチェックボックスをオン/オフする方法に変更</u>されました。 

ページ	項目名	相違点
344	ビューの作成	<u>[ビューウィザード]が「ウィザード形式」から下記の「コマンドリボン」に変更されました。</u> 各項目に対応するコマンドリボンのアイコンは下記の通りです。  03 作成ウィザード① /詳細設定する 04 作成ウィザード②/投影方向を指定する 06 作成ウィザード③/ビューを選択する なお「Solid Edge のオプション」の「図面ビューウィザード」で、ウィザード形式に変更できます。
344	03 作成ウィザード① / 詳細設定する	<u>本項目の内容を下記に変更します。</u> コマンドリボンの「図面ビューウィザードダイアログ」をクリックしてダイアログを開きます。  配置される図面ビューの詳細を設定できます。設定変更は配置後も可能なので、ここでは変更せずに<u>[OK]</u>でダイアログを閉じます。 なにも変更しないで<u>[OK]</u>を選択 

ページ	項目名	相違点
344	04 作成ウィザード② / 投影方向を指定する	<u>本項目の内容を下記に変更します。</u> コマンドリボンの「<u>図面ビューレイアウト</u>」をクリックしてダイアログを開きます。  正面図の向きを選びます。 3 次元モデルに定義されているビューを選ぶか、3 次元モデルを表示して選びます。 ここでは 3 次元モデルを表示して選択するため、[ユーザー設定]をクリックします。  [ユーザー設定]をクリック
345	06 作成ウィザード③ / ビューを選択する	<u>本項目の内容を下記に変更します。</u> ここでは[正面ビュー]と共に配置する図面ビューを選択し、[OK]をクリックします。 上面ビュー 正面ビュー 右側面ビュー  「<u>プライマリビュー</u>」で正面ビューとしたい向きの設定ができます。

ページ	項目名	相違点
385	03 寸法表記のタイプを変更する	<u>[寸法のタイプ]にあるコマンド名が変更されました。</u> 変更前 「公差寸法」 変更後 「<u>単位寸法</u>」
417		<u>[新規作成]ダイアログが変更されました。</u> <u>本項目の内容を下記に修正します。</u> 変更前 [新規作成]ダイアログの[More]タブから～ 変更後 [新規作成]ダイアログの[<u>Template</u>]から～ テンプレートにするドラフト文書を選択 